

No.

領 収 書

2023 年 10 月 23 日

日本共産党

東京久留米市議団

様

¥ 154,000 -

毎度格別の御引立ありがとうございます。

上記金額領収致しました。

今後共御用命の程よろしく御願ひ致します。 但

領収書受領印

金 種							
現 金							円
小切手							円
約 手							円
相 殺							円



株式会社

星

光

堂

東京都東久留米市八幡町1-3-30 TEL 0424-73-0554(代)

領 収 者

No.

領 収 書

2023 年 12 月 20 日

日本共産党

東京久留米市議団

様

¥ 154,000 -

毎度格別の御引立ありがとうございます。

上記金額領収致しました。

今後共御用命の程よろしく御願ひ致します。 但

領収書受領印

金 種							
現 金							円
小切手							円
約 手							円
相 殺							円



株式会社

星

光

堂

東京都東久留米市八幡町1-3-30 TEL 0424-73-0554(代)

領 収 者

保護者・市民の声を聞かない



東久留米市立ちゅうおう保育園

ちゅうおう保育園 民営化はストップを

東久留米・富田市政は8月15日、保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画（以下、実施計画）を改訂して、次に民営化する公立保育園を中央町1丁目のちゅうおう保育園とすることなどを公表しました。保護者の声を一切聞かない強引な決定です。共産党市議団はすみやかな実施計画の撤回を求めています。

改訂された実施計画 保育園を選んだ理由を画では、ちゅうおう保

育園を選んだ理由を同園の施設が老朽化

している

ことをあ

げていま

す。民営

化の手法

は「公私

連携型保

育所」と

して、社

会福祉法

人、学校

法人、株

式会社な

どから新

しい保育

園を運営

する事業者を2024

年度に選びます。

選ばれた事業者は

ちゅうおう保育園の

土地を無償貸与、園

舎を無償譲渡され、

2026年4月から民

間の保育園として運

営します。市と選ば

れた事業者は市の関

与を明確にするため

の協定を結び、新し

い保育園が果たすべき

役割や保育の内容を

取り決めます。

■園児に負担■

入園時には何の説

明もなく在園途中で

運営主体も保育を担

う保育士も入れ変わ

り、園児に負担がか

かることが心配され

ます。公立保育園で

卒園できない園児が二

部に生じます。また、

2029年度から

選ばれた事業者に

より園舎の建て替

えを実施するとし

ています。

■無償で貸与■

共産党市議団へ

の市議会での答弁

では、新しい保育

園の運営を担う

事業者は市有地

を無償貸与する

期間は「最長で30

年」などとし、取

り交わす協定の内

容はその期間も含

めて「今後の検討」

によるとのこと

です。

東久留米市で進め

られてきたすべての公

立保育園を廃止する

動きは、徹底して保

護者の声を聞かずに

進められてきました。

今回もそれが繰り返

された形です。改訂さ

れた実施計画は撤回

して、保護者の声を

聞くべきです。

東久留米市立ちゅうおう保育園を

視察する共産党市議団

（左から）もした芳美、永田まさ子、

北村りゅうた、村山順次郎

8月30日、中央町1丁目



東久留米市立ちゅうおう保育園を視察する共産党市議団（左から）もした芳美、永田まさ子、北村りゅうた、村山順次郎 8月30日、中央町1丁目

公私連携型保育所とは……

民設民営認可保育園ではあるが、市町村の関与を明確にしつつ、設置主体に設置のインセンティブが働く新しい運営制度として構築されたもの。（西東京市ホームページから引用）



ちゅうおう保育園

民営化



**職員体制は
不足しない**

担当部は保護者に「正規の保育士が足りなくなる」と説明していますが、事実は違います。退職見込みを差し引いても、2026年4月に保育士は67名在籍する見込みです。一方で、ちゅうおう保育園など4つの公立保育園を運営するために必要な保育士は64名です。市の不作為を園児や保護者に押し付けることは許されません。正規の保育士を増やすべきです。



**パブリックコメントの
実施を**

市は市民からの意見聴取について、実施計画の上位計画である子ども子育て支援事業計画策定の際にパブリックコ

メントを行ったため、改めて行う考えはないとの認識を示しました。しかし、支援事業計画策定の際(21年)にはちゅうおう保育園を民営化するといった方針は全くありません。パブリックコメントを行い、市民の声に耳を傾けるべきです。



**市民の財産は
市民合意で**

実施計画では、市は事業者に、ちゅうおう保育園の土地は無償で貸し、建物は譲渡するとしています。保育園の土地・建物は市民の財産です。無償貸付・譲渡を行うのであれば市民合意が必要であり、そのために市民の声を聞く場として市民説明会を開催すべきです。市は、無償貸付・譲渡に関する法令や条例の規定があるとし、背を向けています。

しんかわ保育園の存続を

待機児童増やしかねない廃園方法を強行

ちゅうおう保育園に対する民営化計画では、引き継ぎする保育園を設けず段階的に募集停止するしんかわ保育園での廃園方法は採用していません。市議会で担当課長はその理由を「保育のニーズと提供体制の均衡を図るため」などと答弁しました。つまり、ちゅうおう保育園に対してしんかわ保育園と同様の廃園方法を取れば、多くの待機児童が生じかねないということです。

しんかわ保育園の募集停止で、保育の待機児童が生じ続ける結果となり、保育の待機児童は今年4月時点でようやく「ゼロ」になりましたが、いまだにのぞむ認可保育園に入れない児童が多数います。いま採用できない手法は、2016年時点でもしんかわ保育園に対して採用するべきではありませんでした。その間違いをしっかりと検証して、しんかわ保育園は存続させるべきです。

だれもが安心して 受けられる保育

日本共産党 原のり子 都議

東久留米市の公立保育園は40年、50年を超える歴史があります。どの保育園も障害児保育、異年齢保育にとりくんでいます。子ども家庭支援センターとも連携しながら、保育を必要としている子どもたちや困難を抱える家庭を支えています。市の計画で必要な保育の水準が守られるのか。もっとも保育を必要としている子どもたちの命や発達を守られるのか。問われていると思います。

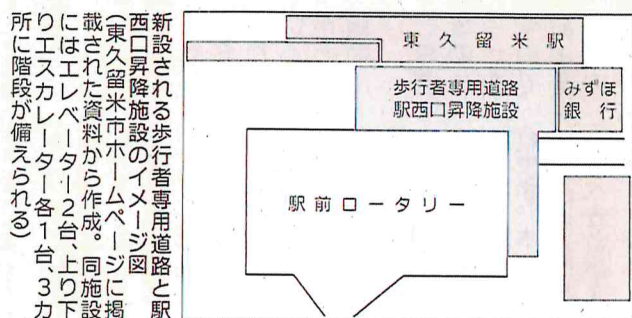
市が自らの保育園を持たなくなれば、子どもの姿が見えにくくなり、だれもが安心して保育が受けられる、成長を支えられるという権利が守られるのか心配です。公的な役割を後退させないために市民のみなさんと一緒に力を合わせていきたいと思います。



東久留米駅西口昇降施設



東久留米駅西口昇降施設＝本町1丁目、10月19日



新設される歩行者専用道路と駅西口昇降施設のイメージ図（東久留米市ホームページに掲載された資料から作成。同施設にはエレベーター12台、上り下りエスカレーター各1台、3カ所に階段が備えられる）

歩行者専用道路で
駅西口昇降施設は
93年に東久留米市が
建設した施設ですが、
建築基準法に定めら

市議会に対する報告では、東京都の助言などからモエスカレーター増設などの改修を行うために現在の施設を維持したまま法律にかなう施設とする手続きをとることは「大変難しい」とされました。道路上に建設を可能としつつ国や東京都の補助金を得るには、現在

富田竜馬市長は8月31日、市議会に対して東久留米駅西口のエスカレーターなどがある富士見テラスを含む昇降施設について「改修による法適合は困難であり、改築（建て替え）により法適合が可能」と報告しました。共産党市議団は複雑な経過も含めて市民に説明し、駅西口昇降施設のあり方について市民の意見を聞くため市民説明会の開催を求めました。

「改修による法適合は困難」 市民説明会の開催を

れた建築確認申請などの手続きが取られず、法律に適合させるための対応が課題となっていました。同施設は市が管理する道路の上に建設されており、大規模改修などを行うため担当部がその手法を検討していました。

の施設機能と富士見テラスの再建に加えてみずほ銀行前の道路を立体的に横断する歩行者専用道路を追加した施設として建て替えることで可能となるとしています。（イメージ図を参照）

が、市長は建て替えるを含めた同施設の方性について「今後、意思決定していく」と答弁しました。同施設の建て替えには、長い期間と多額の費用が必要となります。詳しい経過を市民に説明し、今後の方向性やそのあり方について市民意見を聞くため市民説明会の開催が必要と説明しています。

東久留米市議会 2023年第3回定例会

主な請願の審査結果

	結果	自民	公明	共産	市民	久留米	ニュー	立憲	維新	都民	国民
ちゅうおう保育園民営化に関する請願	不採択	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
公立保育園の存続を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
市立中学校の全員給食の実現と食育の推進・学校給食の充実を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
小中学校の普通教室などのエアコンの整備と特別教室へのエアコンの早期設置を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×

○・・・採択 ×・・・不採択

自民（自民クラブ：当麻一哉氏、島崎孝氏、沢西卓哉氏、野島武夫氏、篠宮よしのり氏）、公明（公明党：沢田孝康氏、阿部利恵子氏、三浦猛氏、関根光浩氏、高橋和義氏）、共産（日本共産党：省略）、市民（市民自治フォーラム：間宮美季氏、かやま玲子）、久留米（久留米ハートネット：宮川豊史氏）、ニュー（ニューウェーブ：引間太一氏）、立憲（市議会立憲民主：梶井琢太氏）、維新（東久留米維新の会：佐藤一郎氏）、都民（都民ファーストの会：細谷祥子氏）、国民（国民民主党：岩崎さやこ氏）

ご意見をお寄せ下さい

日本共産党へのご意見を上段の連絡先かFAX:042-477-2891までお寄せ下さい。メールをご利用の際は右記のQRコードからアクセスできます。



あなたの声を市議会へ

くらし・仕事のご相談はお気軽に
共産党市議団控え室 042-470-7802 へ
弁護士による法律相談もご案内します。



市、高齢者福祉 「浴室事業」廃止へ

永田 まさ子

所属委員会：環境建設委員会

■利用者の声を
市は、8月、財政健全経営計画実行プランを改訂し、浴室事業の廃止を盛り込みました。
「浴室事業」は、市内7か所の地区センター内に設置されている風呂を高齢者が無料で利用できる事業です。現在新型コロナウイルス感染症拡大により、一時的にストップしていますが、来年度から完全に廃止する方向性を示しました。
本事業は、2019年度は累計1万7826名の市民の方が利用されており、ニーズが存在することを示しています。利用者の声を聞かずに事業を廃止すべきではないと考えます。
感染症の状況を踏まえ、まず利用を再開し、ニーズの把握、利用者の声を聞き取ることが必要な事業であると考えます。



PFAS汚染から 住民の健康を守れ

北村 りゅうた

所属委員会：総務文教委員会

■井戸水調査の実施を
発がん性など健康被害が疑われている有機フッ素化合物(PFAS)が多摩地域の地下水から検出されている問題について、市としての対策を議会に求めました。
市民団体と専門家が多摩地域の住民を対象に行った血液検査では、平均で国の調査のおよそ2.3〜2.4倍のPFAS血中濃度が検出されています。PFAS除去のための浄水器が設置されます。本市でも市内井戸の調査などをすべきと訴えました。
検出されています。地下水や井戸水などの水質調査は東京都の所管ですが、調布市などでは独自に災害用井戸の水質調査を行いました。武蔵野市では一部の小中学校の井戸から国の基準を超えるPFASが検出されたため、PFAS除去のための浄水器が設置されます。本市でも市内井戸の調査などをすべきと訴えました。



保健所増設を！ 市民の強い願い

かもしだ 芳美

所属委員会：厚生委員会

■市長が市長会で意見
東京都の保健所のあり方検討会が8月末に報告書を出し、保健所増設の方向性は示されなかったことが分かりました。緊急時は自治体から職員を派遣すること、平時からも交流など取り組みとされています。かつて清瀬・東久留米市には1か所の保健所がありました。現在は多摩小平保健所が当
市を含む5市(約74万5千人)を管轄しています。保健所増設は請願にもなっており、市民の強い願いです。
東京都に要望を挙げるよう市長に求めたところ、市長会において「それぞれの基礎自治体の状況をよく見て対応をお願いしたい」と声を挙げたことと必要があれば意見を申し挙げていきたい」との答弁がありました。



全ての市民対象の 市長による対話の場を

村山 順次郎

所属委員会：厚生委員会

■参加者たった11名
富田竜馬市長が7月に開催したタウンミーティングへの参加が11名にとどまりました。
私は、全ての市民を対象とした市長による対話の場をつくるよう、強く求めました。市長は「多い人数ではなかった」としつつ、2年度も続けていければと答弁しました。今回のタウンミーティングは、無作為抽出で選ばれた2000人の市民アンケート対象者に限定して案内されました。歴代の市長や近隣市の市長は、誰でも参加でき、市長と直接対話できる機会を設けてきましたが、市長は就任以降そのような場を作っていません。
基礎自治体として、市民の意見を聞き、東久留米市の発展と教育や福祉の増進を図ることは市長の責務です。